

2012年度中間決算説明会

～参考資料～



株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
Hokuhoku Financial Group, Inc.

2012年11月

【ほくほくFGのプロフィール】

・ほくほくFGおよび子銀行の概要	1	・金融再生法開示債権（北陸銀行）	15
・ほくほくFG統合までのあゆみ	2	・金融再生法開示債権（北海道銀行）	16
・経営統合の目的と戦略	3	・ほくほくFG株価の推移	17

【経営指標等】

・主要経営指標の推移（ほくほくFG）	4
・主要経営指標の推移（北陸銀行）	5
・主要経営指標の推移（北海道銀行）	6
・地域シェア～貸出金残高(12/3末)	7
・地域シェア～預金残高(12/3末)	8
・地域向け貸出金（北陸銀行）	9
・地域向け貸出金（北海道銀行）	10
・地域の業種別貸出金(12/9末)	11
・地域の預金（両行）	12
・金融再生法開示債権（2行合算）	13
・保全状況の推移	14

【地域経済の現状】

・経済状況	18
・業況判断D.I.推移	19
・地価動向	20
・設備投資の状況	21
・住宅投資の状況	22
・企業倒産の状況	23
・その他経済指標（1）	24
・その他経済指標（2）	25
・プライムエリア（北陸・北海道）の特徴	26
・地域のプロジェクト	27

(2012年9月末現在)

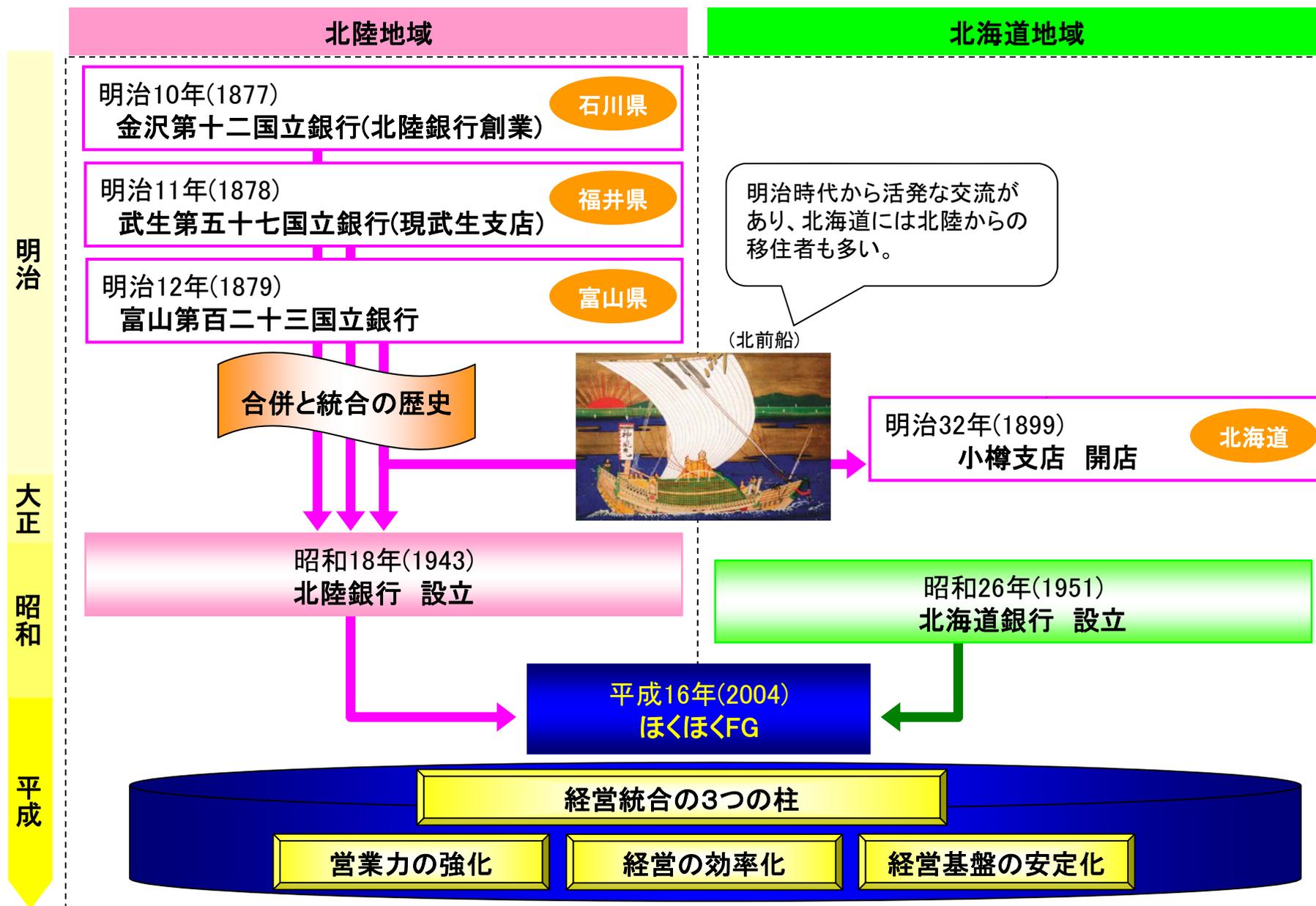
株式会社 ほくほく
フィナンシャルグループ

株式会社 北陸銀行

株式会社 北海道銀行

設立	2003年9月26日	1943年7月31日 (創業1877年)	1951年3月5日
本店所在地	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	富山県富山市堤町通り1丁目2番26号	札幌市中央区大通西4丁目1番地
資本金	708億9,500万円	1,404億952万円	935億2,401万円
発行済株式数	普通株式 1,391,630,146株 第1回第5種優先株式 107,432,000株	普通株式 1,047,542,335株	普通株式 486,634,512株 第一回第二種優先株式 107,432,000株
総資産	(連結) 10兆6,906億円	6兆 136億円	4兆6,181億円
預金(含む譲渡性預金)	(連結) 9兆7,670億円	5兆5,412億円	4兆2,464億円
貸出金	(連結) 7兆2,997億円	4兆2,455億円	3兆 683億円
自己資本比率	(連結) 11.90%	(単体) 11.89%	(単体) 11.05%
従業員数	56名(専任者13名)	2,868名	2,481名
格付	A(R&I)、A(JCR)	A(R&I)、A(JCR)	A(R&I)、A(JCR)
店舗数等(国内) (海外)		本支店140 出張所48 駐在員事務所6	本支店132 出張所7 駐在員事務所2

ほくほくFG統合までのあゆみ



経営統合の3つの柱

営業力の強化

北海道・北陸を主要営業基盤としつつ、三大都市圏を含めた幅広いネットワークを結合させることにより、他の地域金融機関との差別化を図り、営業力を向上させる。

- 広域ネットワークを活用したビジネスマッチング
- 両行道内インフラ活用による企業周辺取引拡大
- 両行ノウハウ共有による提案・ソリューション機能

経営の効率化

両行のお客さまとの良好なお取引関係を維持・発展させていくことに重点を置きながら、重複するインフラを効率的に運営し、収益性の高い営業体制を構築する。

- 2ブランド戦略
自主性の尊重と取引先志向の営業スタンス
- 3行システム共同利用
バック部門の効率運営
メール便・バック業務の共同化

経営基盤の安定化

経営環境の異なる地域にまたがる営業基盤を包含することにより、より安定性のある資産ポートフォリオを構築し、市場から高い信認を受け、お客さまから支持される地域金融グループを目指す。

- 地域的・業種的に分散されたポートフォリオ
- 統合資本政策
剰余金の着実な積み上げ

主要経営指標の推移 (ほくほくFG)

(単位: 億円)

(ほくほくFG連結)	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期	09/9期 半期	10/3期 通期	10/9期 半期	11/3期 通期	11/9期 半期	12/3期 通期	12/9期 半期
経常収益	2,612	1,238	2,396	1,143	2,267	1,092	2,146	1,057	2,079	1,057
経常利益	663	196	213	133	354	180	372	189	388	89
当期純利益	386	375	370	57	192	100	184	89	141	61
自己資本比率	10.39%	10.39%	10.81%	10.91%	10.83%	11.39%	11.29%	11.57%	11.72%	11.90%

(2行合算) ※貸出金、金融再生法開示債権、開示債権比率は+分割子会社ベース

コア業務粗利益	1,785	873	1,683	796	1,609	760	1,554	773	1,563	735
経費	899	456	915	471	944	484	986	514	1,006	485
コア業務純益	886	417	768	324	664	276	567	259	557	250
有価証券等関係損益	▲ 6	▲ 52	▲ 176	8	2	8	▲ 10	12	▲ 14	▲ 35
与信費用	255	161	355	168	255	83	145	64	104	104
経常利益	650	194	213	142	368	188	370	193	405	94
当期純利益	390	378	379	114	260	111	196	98	166	70
ROA(コア業務純益ベース)	0.95%	0.88%	0.80%	0.66%	0.68%	0.54%	0.56%	0.49%	0.53%	0.47%
OHR(コア業務粗利益ベース)	50.36%	52.19%	54.37%	59.20%	58.68%	63.67%	63.47%	66.46%	64.37%	65.98%
貸出金(末残)	68,976	70,063	71,567	70,015	69,936	69,667	72,411	72,361	72,870	73,138
預金(末残)含む譲渡性預金	85,022	86,503	87,424	89,302	91,203	92,239	95,238	95,347	97,008	97,876
有価証券(末残)	17,148	17,458	17,250	17,876	20,150	22,041	23,151	24,658	24,718	23,926
金融再生法開示債権	2,607	2,531	2,275	2,146	2,152	2,144	2,205	2,298	2,368	2,521
開示債権比率	3.64%	3.48%	3.07%	2.96%	2.98%	2.98%	2.96%	3.08%	3.17%	3.36%

主要経営指標の推移 (北陸銀行)

(単位: 億円)

	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期	09/9期 半期	10/3期 通期	10/9期 半期	11/3期 通期	11/9期 半期	12/3期 通期	12/9期 半期
経常収益	1,412	653	1,242	575	1,137	550	1,088	540	1,054	562
コア業務粗利益	1,052	498	947	453	901	441	885	452	885	424
経費	511	257	513	258	518	265	538	277	542	259
コア業務純益	541	241	434	195	383	175	346	174	343	164
有価証券等関係損益	▲ 7	▲ 38	▲ 126	▲ 12	▲ 24	▲ 20	▲ 28	▲ 10	▲ 11	▲ 36
与信費用	204	105	214	70	134	29	71	19	44	95
経常利益	356	96	88	98	199	121	229	138	274	23
当期純利益	212	301	264	75	156	72	119	69	114	19
自己資本比率	10.10%	10.26%	10.23%	10.56%	10.80%	11.27%	11.32%	11.62%	11.85%	11.89%
ROA(コア業務純益ベース)	0.99%	0.86%	0.77%	0.69%	0.68%	0.60%	0.59%	0.58%	0.57%	0.55%
OHR(コア業務粗利益ベース)	48.53%	51.58%	54.18%	56.95%	57.48%	60.16%	60.85%	61.32%	61.25%	61.17%
貸出金(末残)	42,107	42,459	42,933	41,726	41,426	41,092	42,523	42,057	42,339	42,455
預金(末残)含む譲渡性預金	49,557	50,161	50,925	51,558	53,067	52,926	54,399	54,165	55,451	55,412
有価証券(末残)	8,209	8,337	8,588	8,584	10,159	10,884	12,175	12,857	13,154	11,782
金融再生法開示債権	1,635	1,597	1,426	1,401	1,473	1,461	1,443	1,531	1,535	1,681
開示債権比率	3.72%	3.60%	3.19%	3.23%	3.42%	3.43%	3.28%	3.52%	3.53%	3.86%

※貸出金、金融再生法開示債権、開示債権比率は+分割子会社ベース

主要経営指標の推移 (北海道銀行)

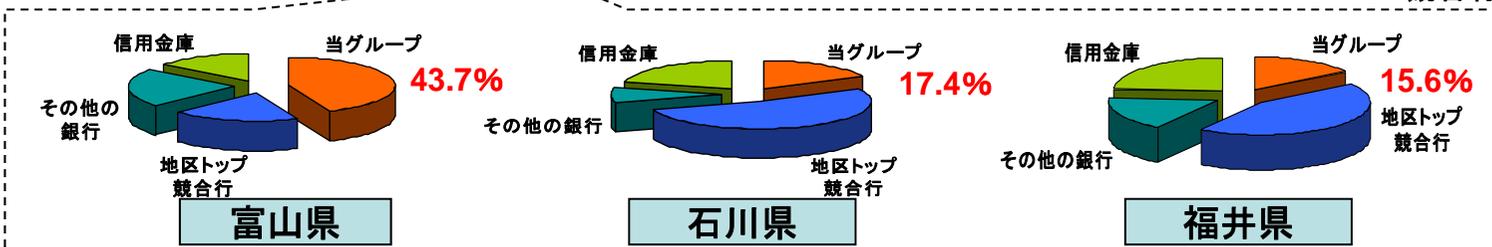
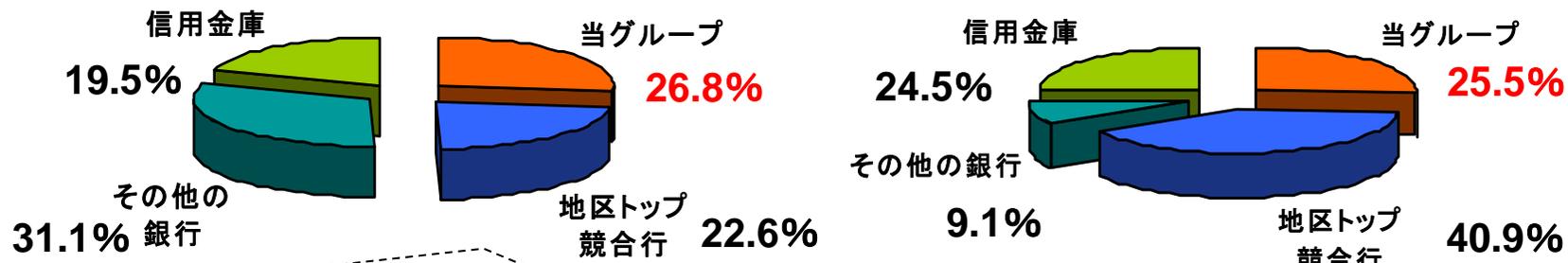
(単位: 億円)

	08/3期 通期	08/9期 半期	09/3期 通期	09/9期 半期	10/3期 通期	10/9期 半期	11/3期 通期	11/9期 半期	12/3期 通期	12/9期 半期
経常収益	960	477	943	469	937	448	870	432	875	423
コア業務粗利益	732	375	735	342	708	319	668	321	678	310
経費	388	198	402	213	426	218	447	237	464	225
コア業務純益	344	176	333	129	281	100	221	84	214	85
有価証券等関係損益	1	▲ 13	▲ 49	21	27	29	17	22	▲ 2	1
与信費用	51	56	140	97	120	53	74	44	59	8
経常利益	294	98	125	43	169	66	141	54	131	71
当期純利益	178	77	114	38	103	39	77	29	52	50
自己資本比率	10.13%	9.68%	10.45%	10.30%	10.19%	10.68%	10.59%	10.57%	10.80%	11.05%
ROA(コア業務純益ベース)	0.90%	0.90%	0.85%	0.63%	0.68%	0.47%	0.51%	0.37%	0.47%	0.37%
OHR(コア業務粗利益ベース)	52.98%	53.00%	54.62%	62.17%	60.21%	68.53%	66.93%	73.69%	68.44%	72.57%
貸出金(末残)	26,868	27,603	28,634	28,289	28,510	28,574	29,888	30,304	30,530	30,683
預金(末残)含む譲渡性預金	35,465	36,341	36,499	37,744	38,136	39,313	40,839	41,182	41,557	42,464
有価証券(末残)	8,938	9,120	8,662	9,291	9,991	11,157	10,976	11,801	11,564	12,144
金融再生法開示債権	972	935	848	745	679	683	763	767	833	840
開示債権比率	3.52%	3.29%	2.89%	2.57%	2.32%	2.33%	2.49%	2.47%	2.66%	2.66%

地域シェア～貸出金残高(12年3月末)～

北陸三県

北海道



※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

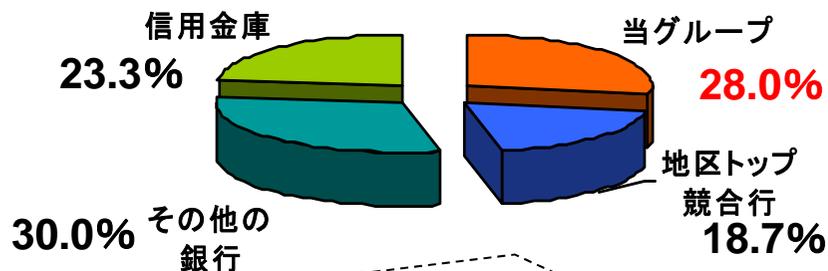
(億円)

	北陸三県				北海道
		富山県	石川県	福井県	
銀行	70,865(80.5%)	28,077(85.4%)	25,962(78.8%)	16,826(75.7%)	93,892(75.5%)
うち当グループ	23,578(26.8%)	14,377(43.7%)	5,740(17.4%)	3,459(15.6%)	31,700(25.5%)
北陸銀行 (サービシング残高含む)	23,578(26.8%) (23,990)	14,377(43.7%) (14,626)	5,740(17.4%) (5,859)	3,459(15.6%) (3,504)	5,127(4.1%) (5,147)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	26,573(21.4%)
地区トップ競合行	19,913(22.6%)	6,437(19.6%)	17,402(52.8%)	9,686(43.6%)	50,904(40.9%)
信用金庫	17,215(19.5%)	4,804(14.6%)	7,001(21.2%)	5,409(24.3%)	30,445(24.5%)
合計	88,080(100%)	32,881(100%)	32,963(100%)	22,235(100%)	124,337(100%)

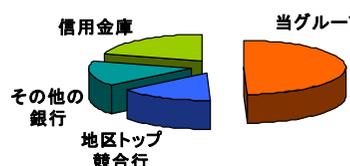
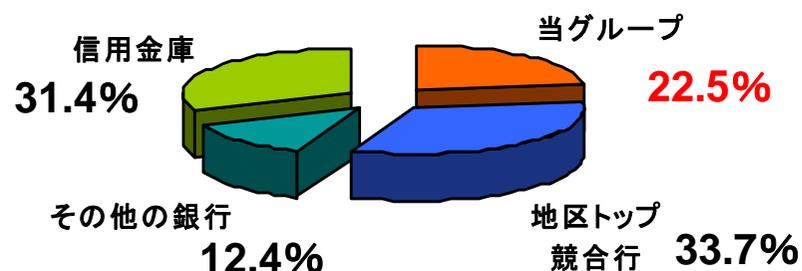
※ 日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、北海道財務局「北海道金融月報」、信金中金 地域・中小企業研究所「信金中金月報」、ニッキン資料より当社にて作成

地域シェア～預金残高(12年3月末)～

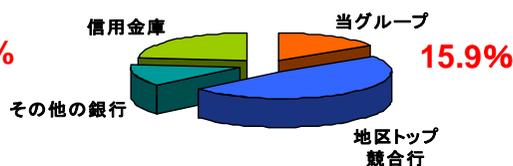
北陸三県



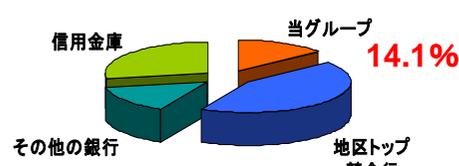
北海道



富山県



石川県



福井県

※「地区トップ競合行」、「その他の銀行」のシェアは推定値

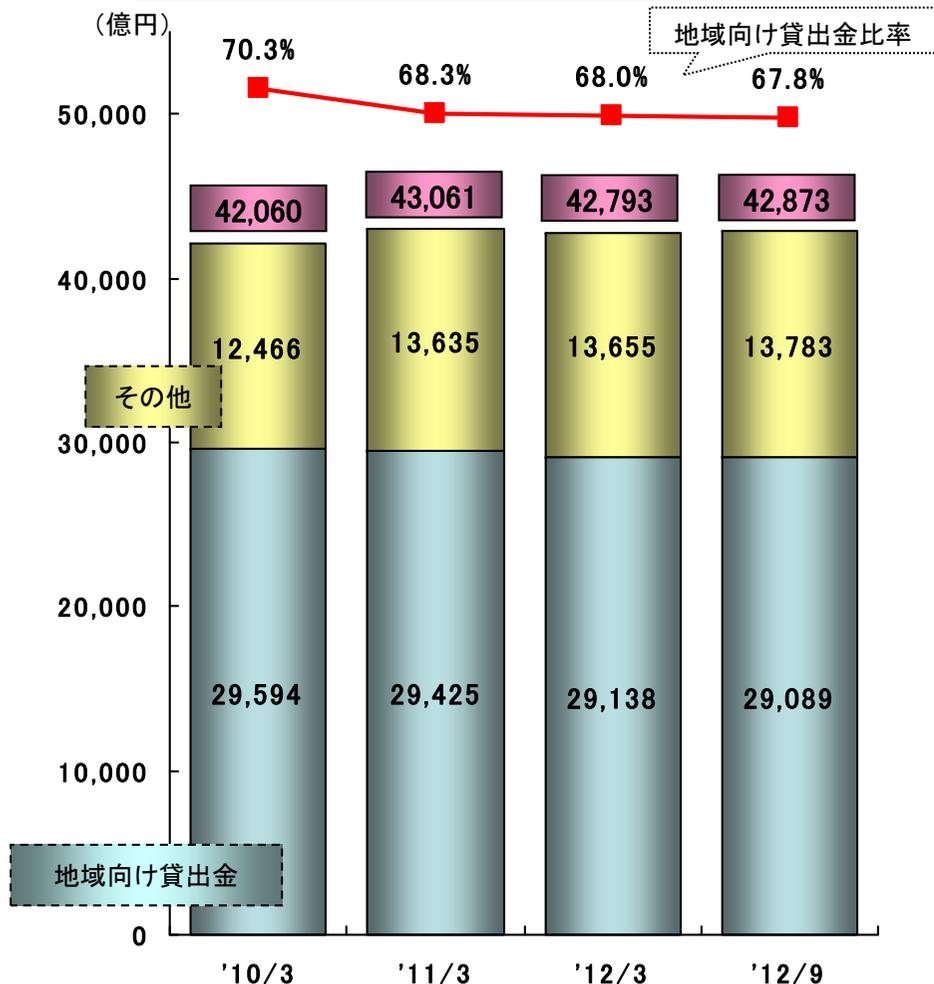
(億円)

	北陸三県				北海道
	富山県	石川県	福井県		
銀行	118,375(76.7%)	45,984(79.6%)	43,488(76.8%)	28,903(72.3%)	141,957(68.6%)
うち当グループ	43,252(28.0%)	28,596(49.5%)	9,003(15.9%)	5,652(14.1%)	46,665(22.5%)
北陸銀行	43,252(28.0%)	28,596(49.5%)	9,003(15.9%)	5,652(14.1%)	5,381(2.6%)
北海道銀行	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	0(0.0%)	41,283(19.9%)
地区トップ競合行	28,932(18.7%)	8,575(14.8%)	27,130(47.9%)	17,406(43.5%)	69,745(33.7%)
信用金庫	36,003(23.3%)	11,765(20.4%)	13,137(23.2%)	11,100(27.7%)	65,059(31.4%)
合計	154,378(100%)	57,749(100%)	56,625(100%)	40,003(100%)	207,016(100%)

※ 日本銀行「都道府県別預金・現金・貸出金」、北海道財務局「北海道金融月報」、信金中金 地域・中小企業研究所「信金中金月報」、ニッキンより当社にて作成

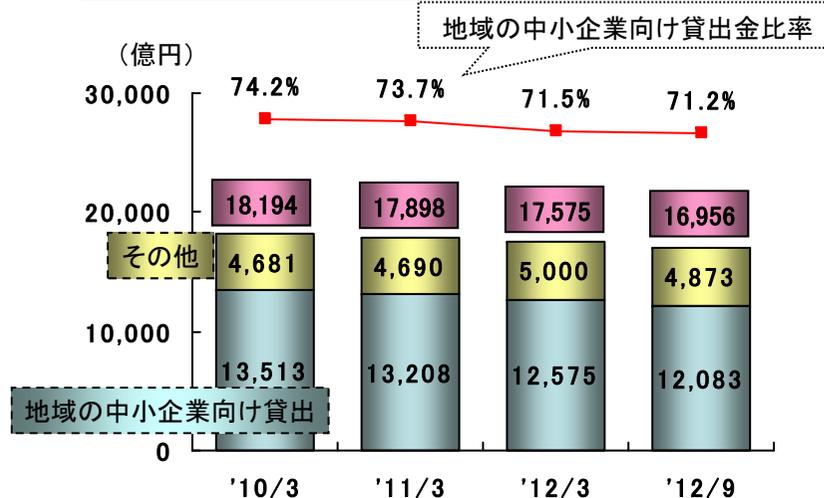
地域向け貸出金 (北陸銀行)

地域向けの貸出金の推移

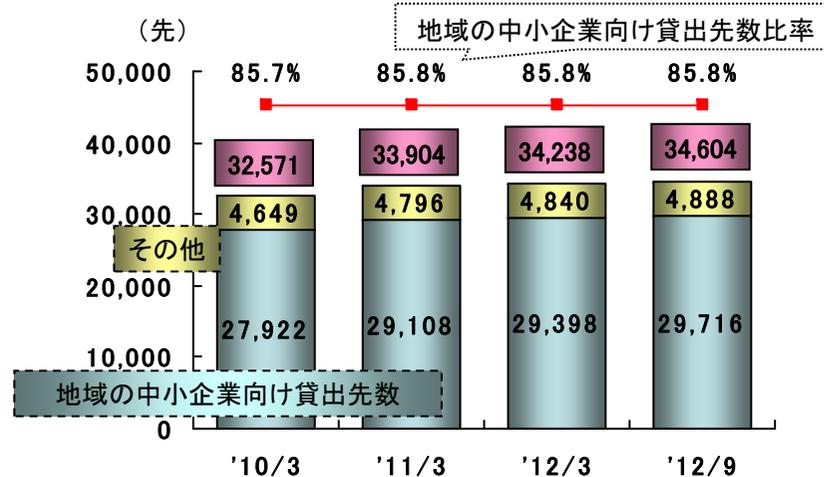


- 総貸出金のうち、地域向けは約67%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約71%
- 中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約85%

中小企業向け貸出金の推移



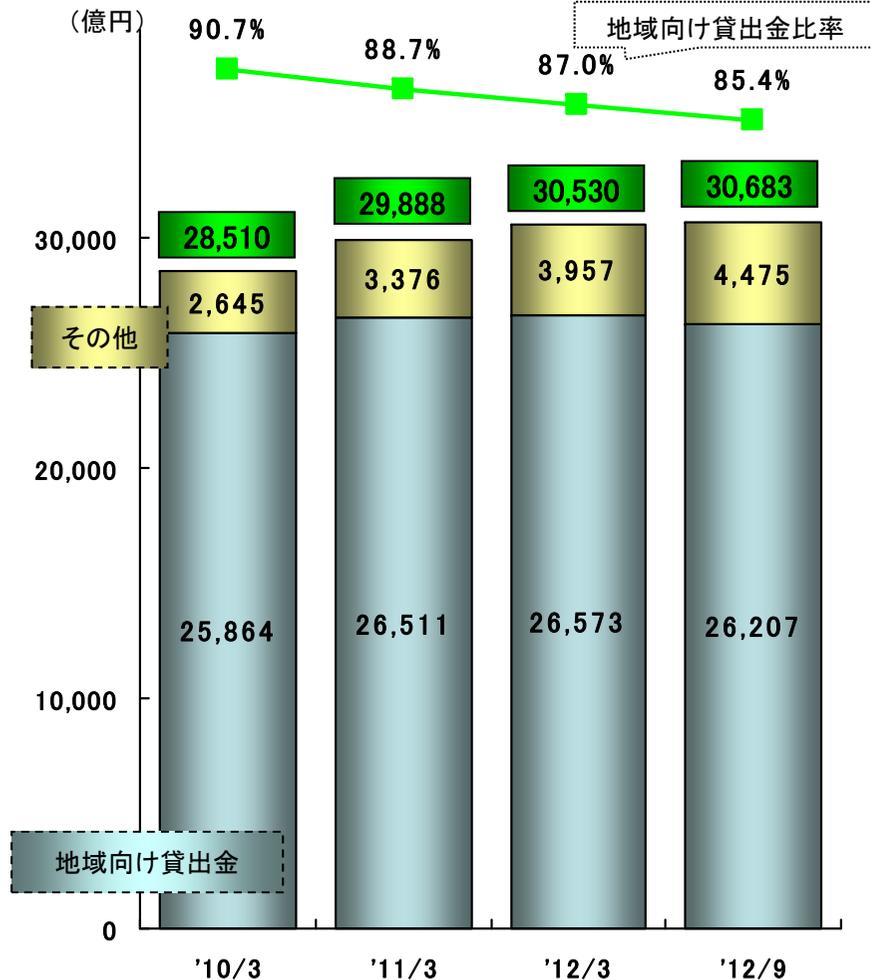
中小企業向け貸出先数の推移



※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道
※RMBS控除後、証券化ローンを含む残高で記載。

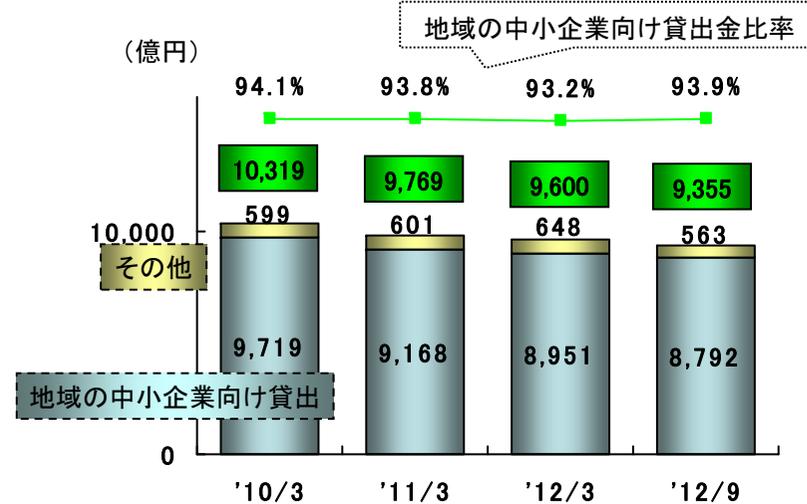
地域向け貸出金 (北海道銀行)

地域向けの貸出金の推移

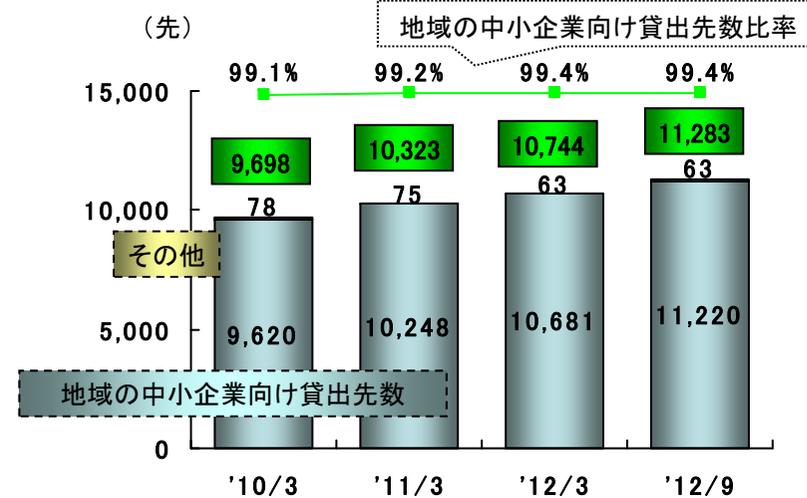


- 総貸出金のうち、地域向けは約85%
- 中小企業向け貸出金のうち、地域向けは約93%
- 中小企業向け貸出先数のうち、地域向けは約99%

中小企業向け貸出金の推移



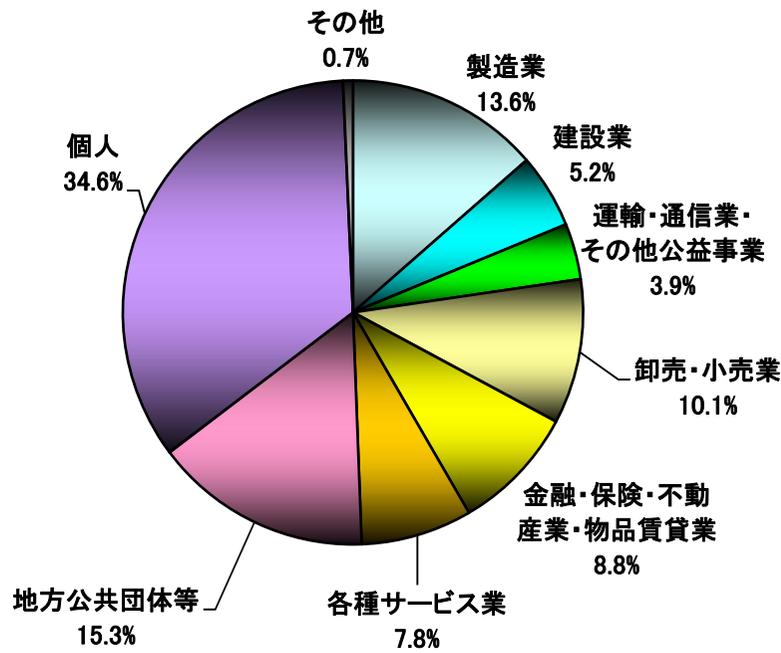
中小企業向け貸出先数の推移



※「地域」とは、北海道

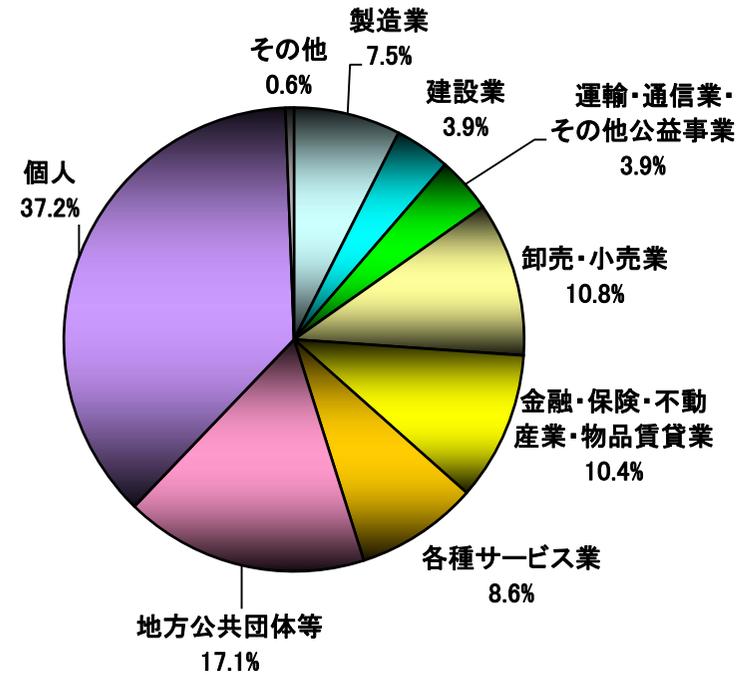
地域の業種別貸出金 (12年9月末)

北陸銀行



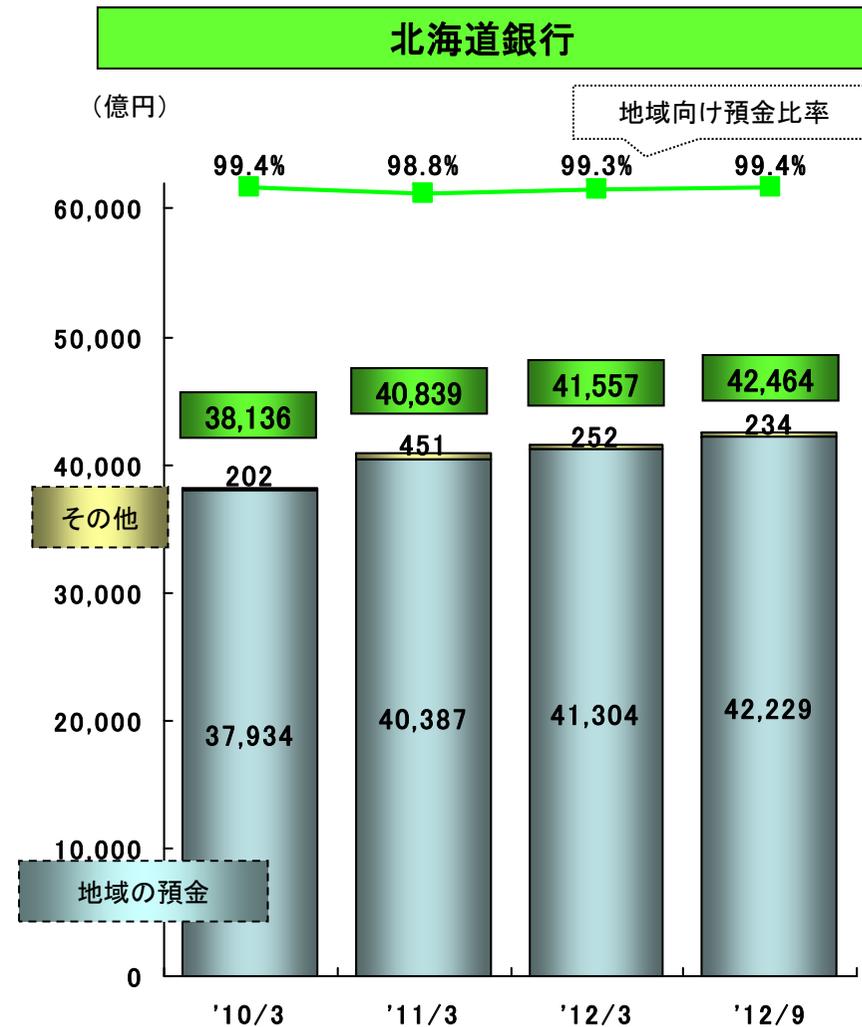
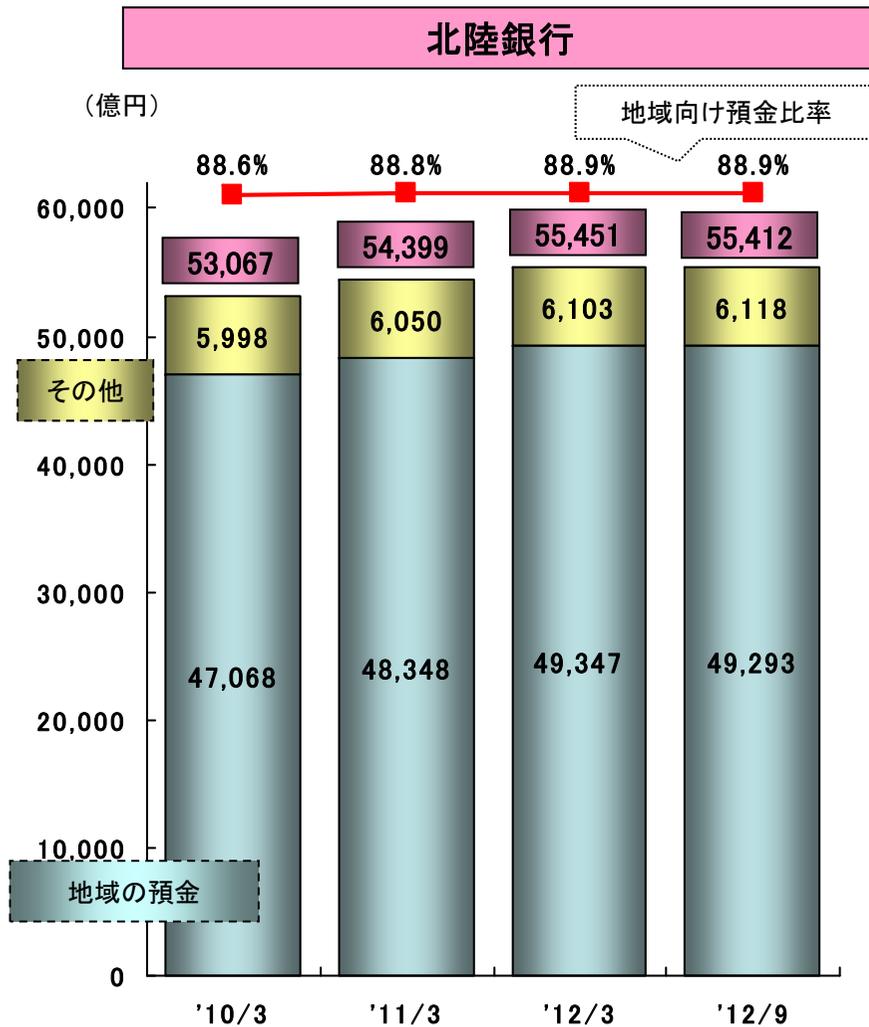
※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

北海道銀行



※「地域」とは、北海道

地域の預金 (譲渡性預金含む) (両行)



■北陸銀行: 地域の預金は総預金の約88%
■北海道銀行: 地域の預金は総預金の約99%

※「地域」とは、富山、石川、福井、北海道

金融再生法開示債権(2行合算)

引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類				
破綻先 216 (92)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権 516 (397)	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	363 (338)	152 (58)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
実質破綻先 299 (304)										
破綻懸念先 1,467 (1,465)		危険債権 1,468 (1,466)	837 (845)	417 (408)	212 (211)	—	977 (942)	277 (311)	56.63% (59.57%)	85.50% (85.56%)
要注意先 7,715 (7,883)	要管理先 810 (774)	要管理 債権 538 (505)	要管理先 125 (127)	要管理先 684 (646)	要管理先 以外	要管理先 以外	要管理 債権 265 (256)	要管理 債権 74 (67)	要管理 債権 27.56% (27.25%)	要管理 債権 63.34% (64.13%)
	要管理先 以外 6,904 (7,108)	正常債権 72,454 (72,310)	要管理先 以外 2,658 (2,868)	要管理先 以外 4,244 (4,238)			1 (1)	439 (419)	99 (92)	26.65% (26.07%)
正常先 65,275 (64,932)			65,275 (64,932)				要管理先 以外 4,615 (4,868)	要管理先 以外 77 (105)	3.37% (4.70%)	
合計 74,974 (74,678)	合計 74,975 (74,678)		非分類 69,155 (68,919)	Ⅱ分類 5,606 (5,546)	Ⅲ分類 213 (212)	Ⅳ分類 —				

(億円)

要管理債権以下
83.74%
(83.41%)

部分直接償却後

要管理債権以下
88.49%
(88.84%)

部分直接償却前

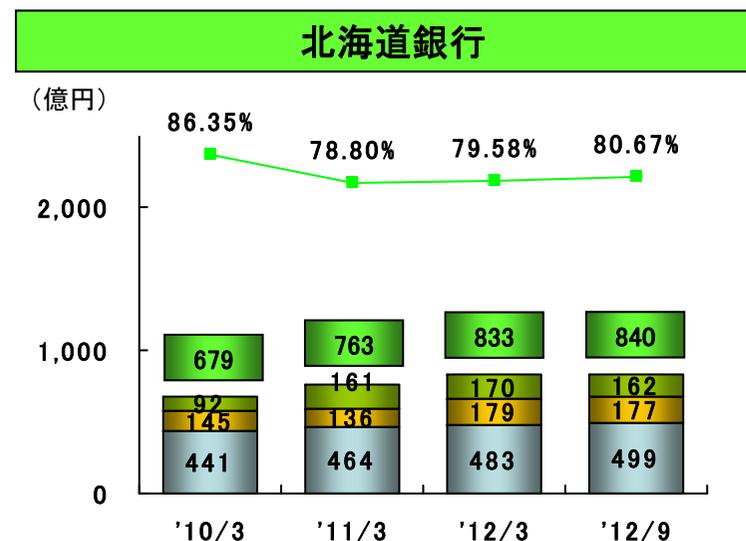
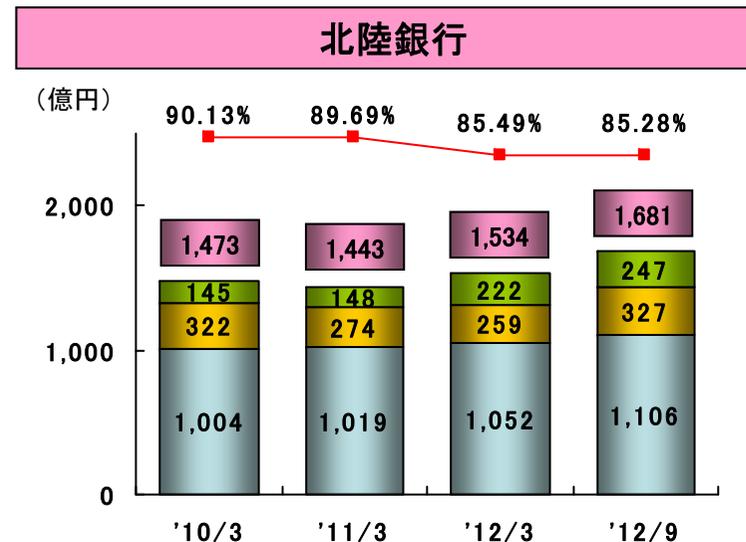
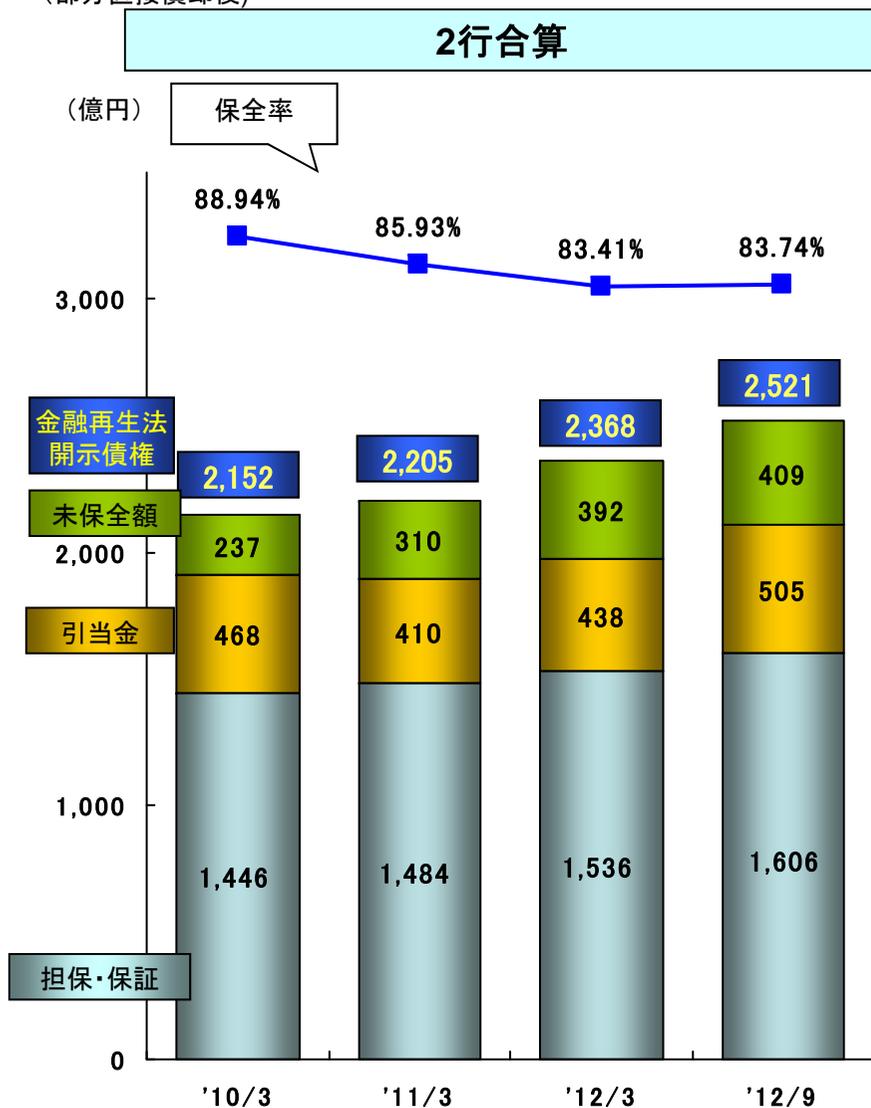
※ 12/9月末実績。()内は12/3月末の実績。

※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100

※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

保全状況の推移

(部分直接償却後)



金融再生法開示債権(北陸銀行)

引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 183 (62)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権 415 (304)	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	273 (256)	141 (47)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 232 (241)					224 (116)						191 (187)
破綻懸念先 971 (963)		危険債権 971 (964)	584 (585)	258 (254)	128 (123)	—	701 (668)	140 (171)	52.35% (58.12%)	86.79% (87.18%)	
要注意先 4,693 (4,914)	要管理先 504 (455)	要管理 債権 295 (267)	要管理先 98 (100)	要管理先 405 (355)		要管理 債権 130 (127)	要管理 債権 44 (40)	要管理 債権 27.32% (28.79%)	要管理 債権 59.54% (62.83%)		
	要管理先 以外 4,189 (4,458)	正常債権 41,825 (41,915)	要管理先 以外 1,974 (2,162)	要管理先 以外 2,214 (2,296)		要管理先 以外 260 (244)	要管理先 以外 63 (57)	要管理先 以外 26.27% (27.41%)	要管理先 以外 64.38% (66.34%)		
正常先 37,426 (37,268)			37,426 (37,268)			要管理先 以外 3,285 (3,520)	要管理先 以外 39 (55)	4.37% (5.93%)			
合計 43,506 (43,449)		合計 43,506 (43,450)	非分類 40,307 (40,232)	Ⅱ分類 3,070 (3,093)	Ⅲ分類 128 (123)	Ⅳ分類 —					

要管理債権以下
85.28%
(85.49%)
部分直接償却後
要管理債権以下
89.74%
(90.44%)
部分直接償却前

※ 12/9月末実績。()内は12/3月末の実績。
 ※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ { 債権額(A) - 担保・保証(B) } × 100
 ※ 保全率(E) = { 引当金(C) + 担保・保証(B) } ÷ 債権額(A) × 100

金融再生法開示債権(北海道銀行)

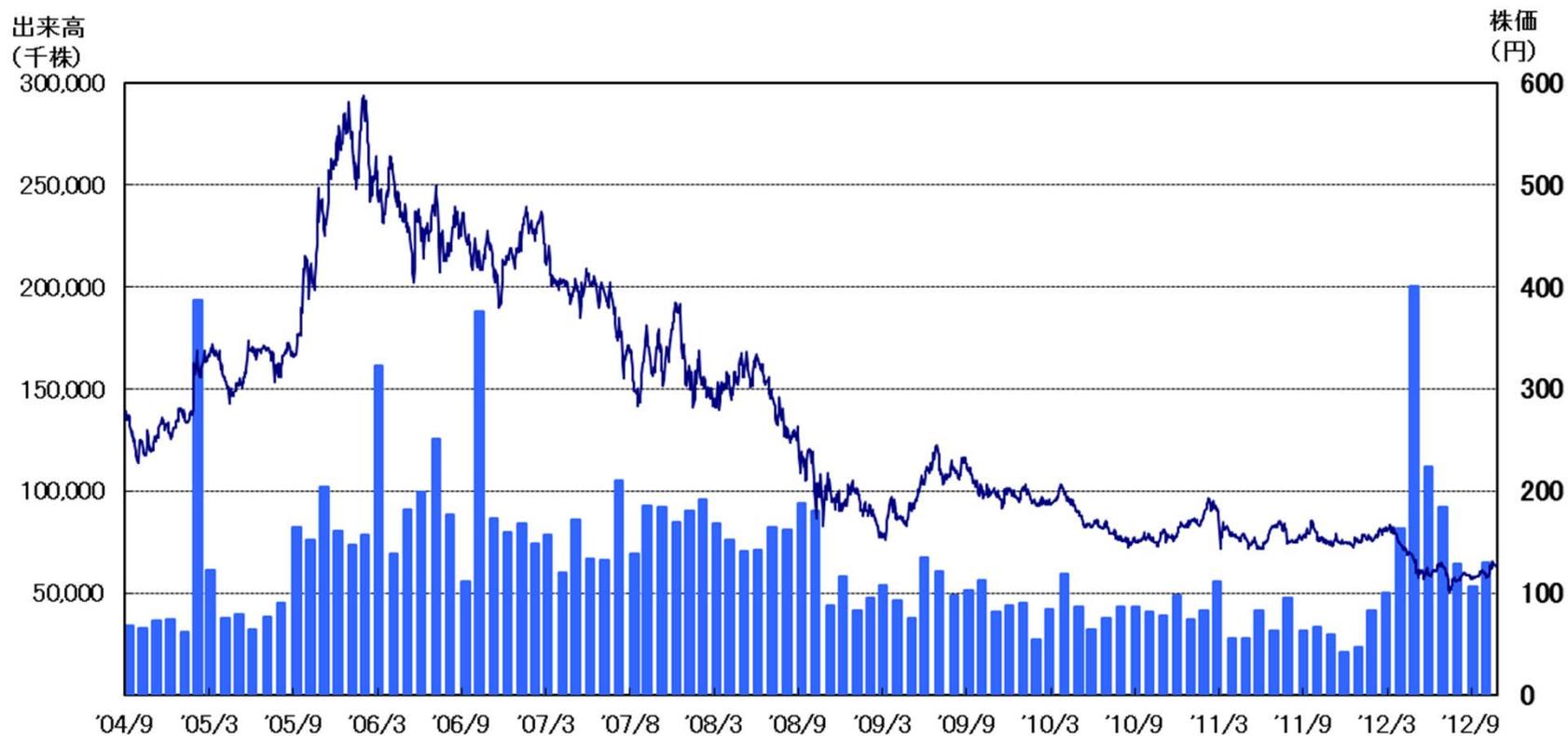
引当・保全状況 (部分直接償却後)

自己査定における 債務者区分		開示債権 (A)	分類				担保・保証 (B)	(億円)			
			非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類		引当金 (C)	引当率 (D)	保全率 (E)	
破綻先 32 (29)		破産更生 債権及び これらに準 ずる債権	引当金・担保・ 保証等による 保全部分		全額引当	全額償却・ 引当	89 (81)	10 (11)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)	
実質破綻先 67 (63)					32 (28)	68 (64)					—
破綻懸念先 496 (502)		危険債権 496 (502)	253 (259)	158 (154)	84 (88)	—	275 (273)	136 (140)	61.83% (61.44%)	82.98% (82.45%)	
要注意先 3,022 (2,968)	要管理先 306 (319)	要管理 債権 243 (238)	要管理先 27 (27)	要管理先 279 (291)	要管理先 以外 1 (1)	要管理 債権 134 (128)	要管理 債権 30 (27)	要管理 債権 27.91% (25.30%)	要管理 債権 67.95% (65.59%)		
	要管理先 以外 2,715 (2,649)	正常債権 30,629 (30,395)	要管理先 以外 684 (706)	要管理先 以外 2,029 (1,942)		178 (175)	35 (34)	27.38% (24.10%)	69.66% (65.85%)		
正常先 27,849 (27,664)				27,849 (27,664)			1,330 (1,347)	37 (49)	2.72% (3.81%)		
合計 31,468 (31,228)		合計 31,469 (31,228)	非分類 28,847 (28,686)	Ⅱ分類 2,536 (2,452)	Ⅲ分類 85 (89)	Ⅳ分類 —					

要管理債権以下
80.67%
(79.58%)
部分直接償却後
要管理債権以下
85.84%
(85.70%)
部分直接償却前

※ 12/9月末実績。()内は12/3月末の実績。
 ※ 引当率(D) = 引当金(C) ÷ [債権額(A) - 担保・保証(B)] × 100
 ※ 保全率(E) = [引当金(C) + 担保・保証(B)] ÷ 債権額(A) × 100

ほくほくFG株価の推移



	04.9.01	05.3.31	06.3.31	07.3.30	08.3.31	09.3.31	10.3.31	11.3.31	12.3.30	12.9.28
当社株価	278	325	517	406	300	179	205	162	158	121
日経平均	11,127.35	11,668.95	17,059.66	17,287.65	12,525.54	8,109.53	11,089.94	9,755.10	10,083.56	8,870.16
TOPIX	1,135.62	1,182.18	1,728.16	1,713.61	1,212.96	773.66	978.81	869.38	854.35	737.42

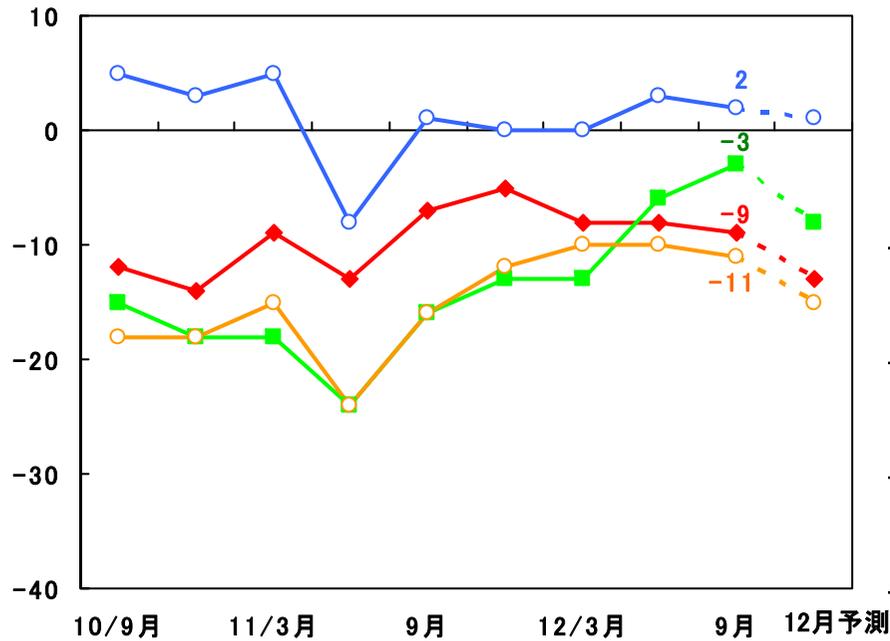
ほくほくFG
経営統合

	月例経済報告(内閣府)	地域経済報告(日本銀行)	
	全国	北陸	北海道
	2012/10月	2012/10月	2012/10月
景気	引き続き底堅さもみられるが、このところ弱めの動き	横ばい圏内の動き	引き続き持ち直しの動きだが、このところ弱めの動きもみられる
公共投資	堅調に推移	増加している	下げ止まっている
設備投資	緩やかに持ち直している	持ち直している	持ち直している
個人消費	足下で弱い動き	横ばい圏内で推移	このところ弱含み
住宅建設	横ばい	弱い動き	持ち直しの動きが鈍化
生産	減少している	高操業を続けている	足もと弱めの動き
雇用	依然として厳しさが残るものの、改善の動きがみられる	持ち直している	厳しい状況の中で、緩やかに持ち直している
消費者物価	わずかながら下落	ゼロ%近傍で推移	前年をやや下回る
企業倒産	緩やかに減少	前年を上回っている	落ち着いた動き

※ 内閣府「月例経済報告」、日本銀行「地域経済報告」より

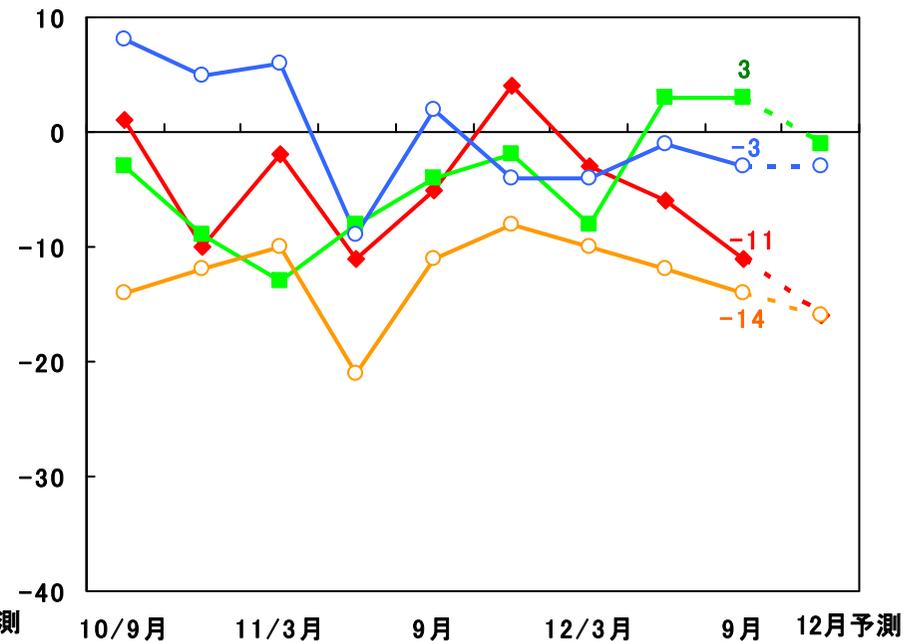
業況判断D. I. 推移

全産業:D.I.地域別推移 (ポイント)



◆ 北陸 ■ 北海道 ○ 全国(大企業) ○ 全国(中小企業)

製造業:D.I.地域別推移 (ポイント)



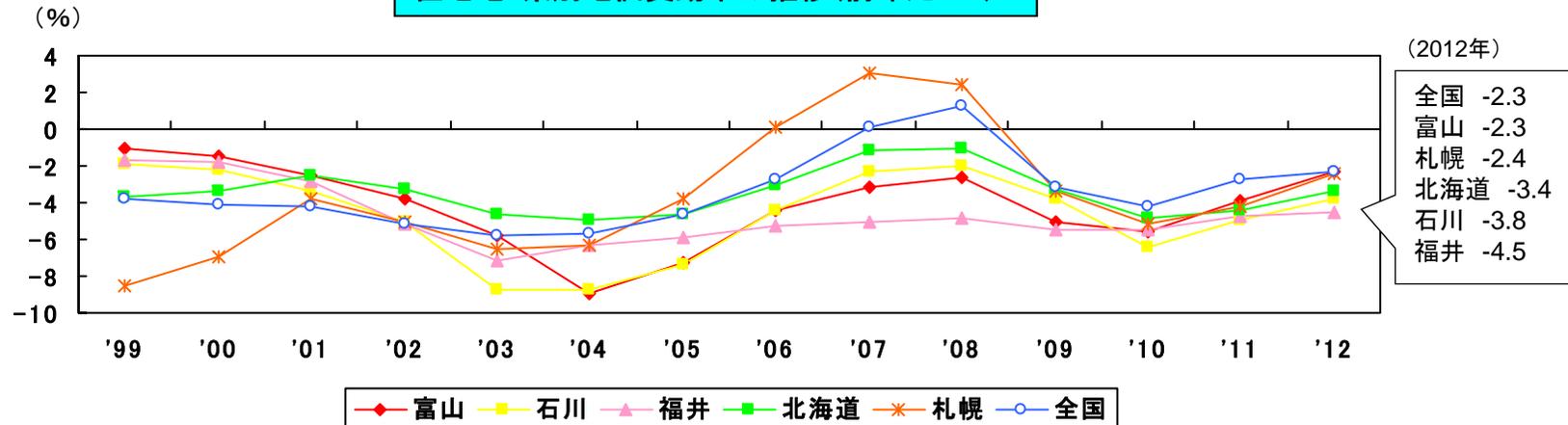
◆ 北陸 ■ 北海道 ○ 全国(大企業) ○ 全国(中小企業)

- 北陸 : 製造業で3四半期連続の悪化。欧州や中国など海外経済の減速や円高に伴う輸出悪化が響いた。
- 北海道 : 全産業で2四半期連続の改善。観光は震災後の落ち込みから回復したが、日中関係の悪化による今後の影響が懸念される。

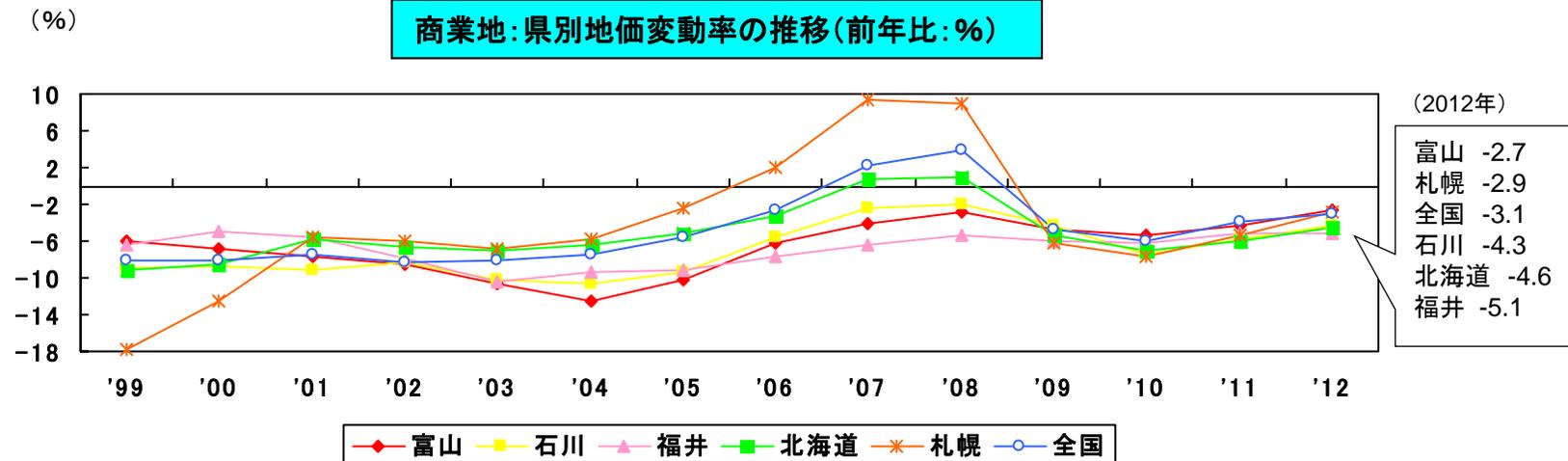
※ 日本銀行「短観」より

地価動向

住宅地：県別地価変動率の推移（前年比：％）



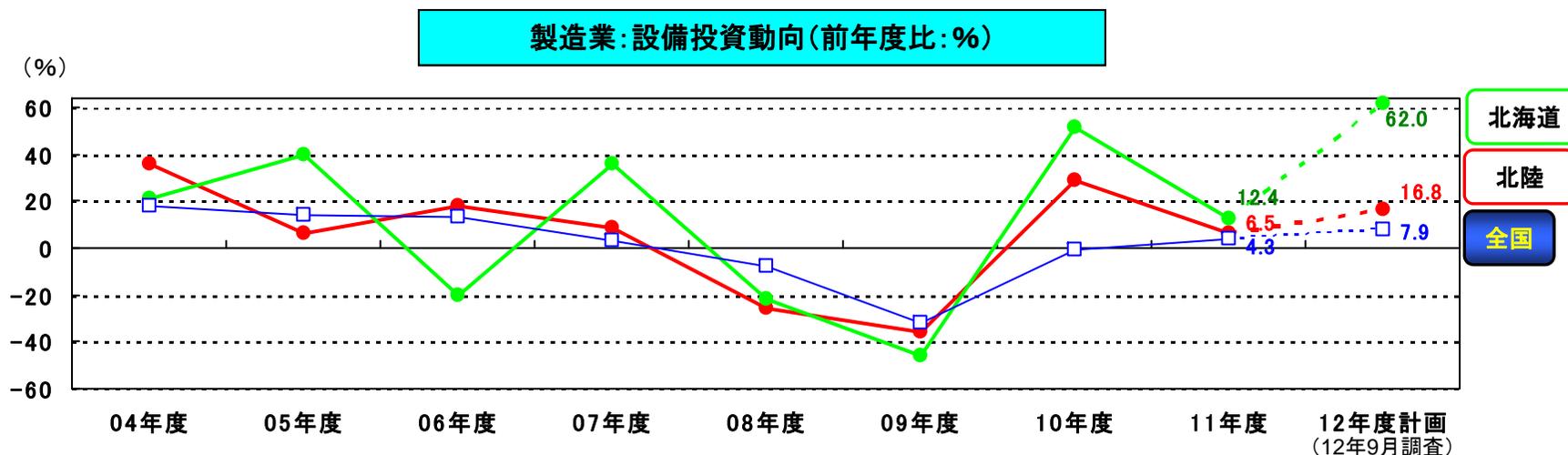
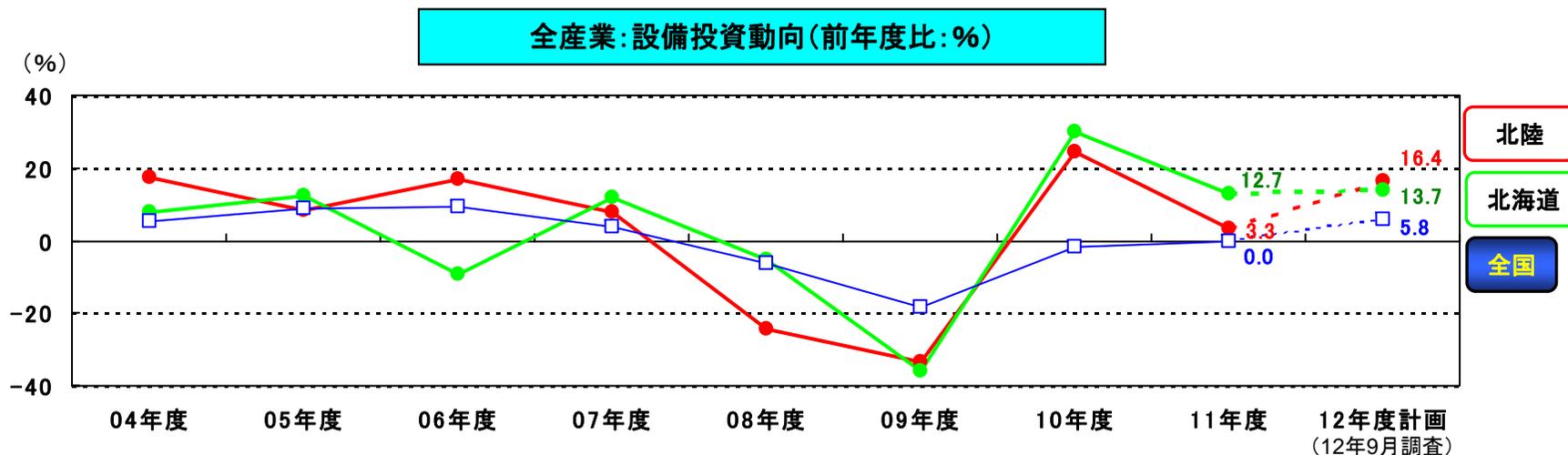
商業地：県別地価変動率の推移（前年比：％）



- 北陸：住宅地、商業地とも下落幅は2年連続で縮小。富山、石川で4年ぶりに上昇地点が出現。
- 北海道：21年連続で下落したが、下げ幅は2年連続で縮小。札幌市で4年ぶりに地価上昇地点を記録。

※ 国土交通省「地価公示」より

設備投資の状況

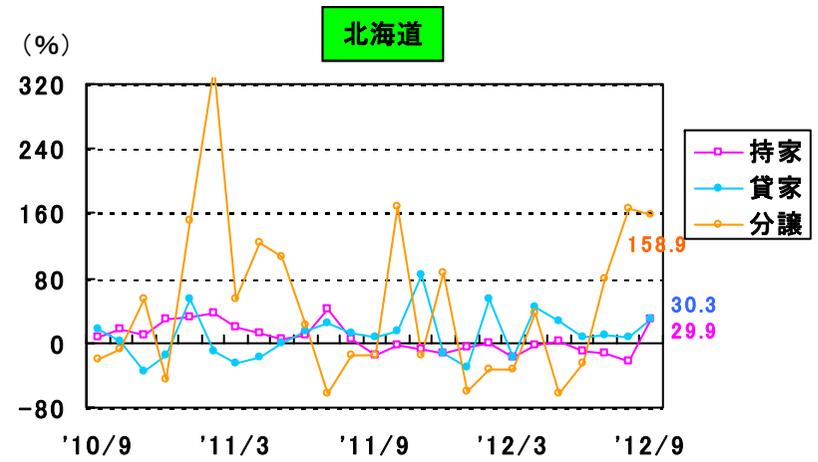
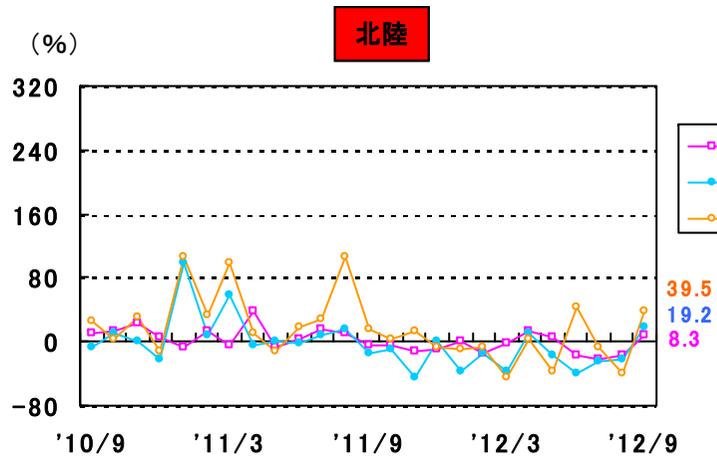
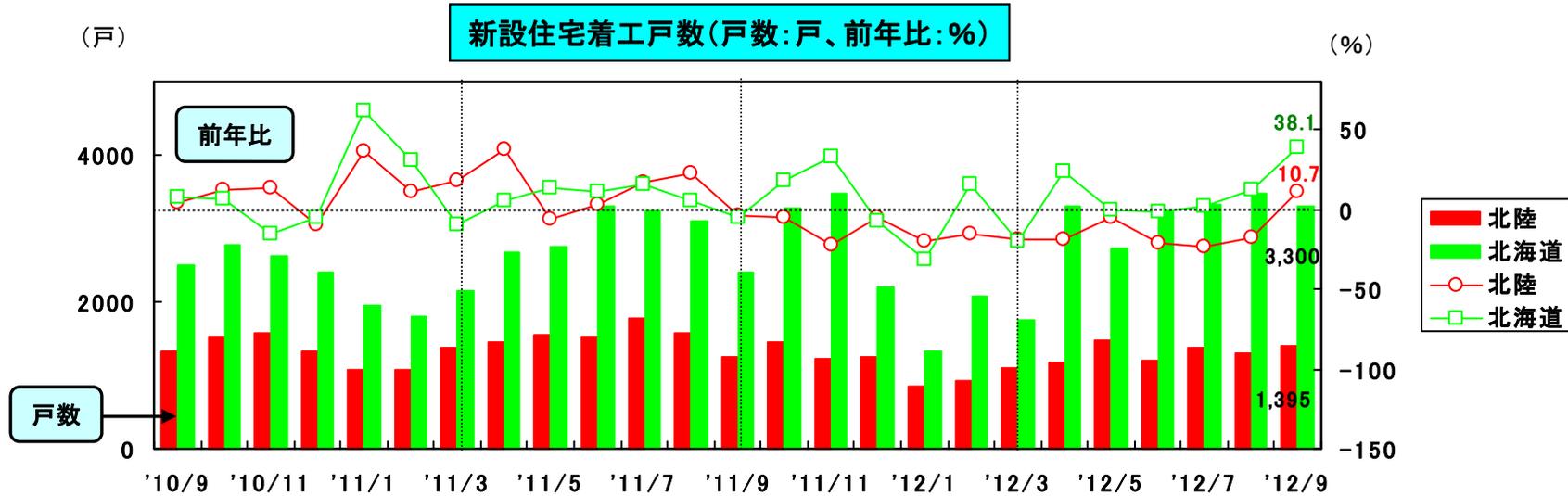


- ▶北陸 :12年度計画は、製造業を中心に持ち直している。
- ▶北海道 :12年度計画は、維持、更新が中心であるが、輸送機械等で能力増強投資などもみられる。

※ 2010年度から計数基準が変更されており、2009年度以前と不連続となっている。

※日本銀行「短観」、北海道経済産業局「最近の管内経済概況」より

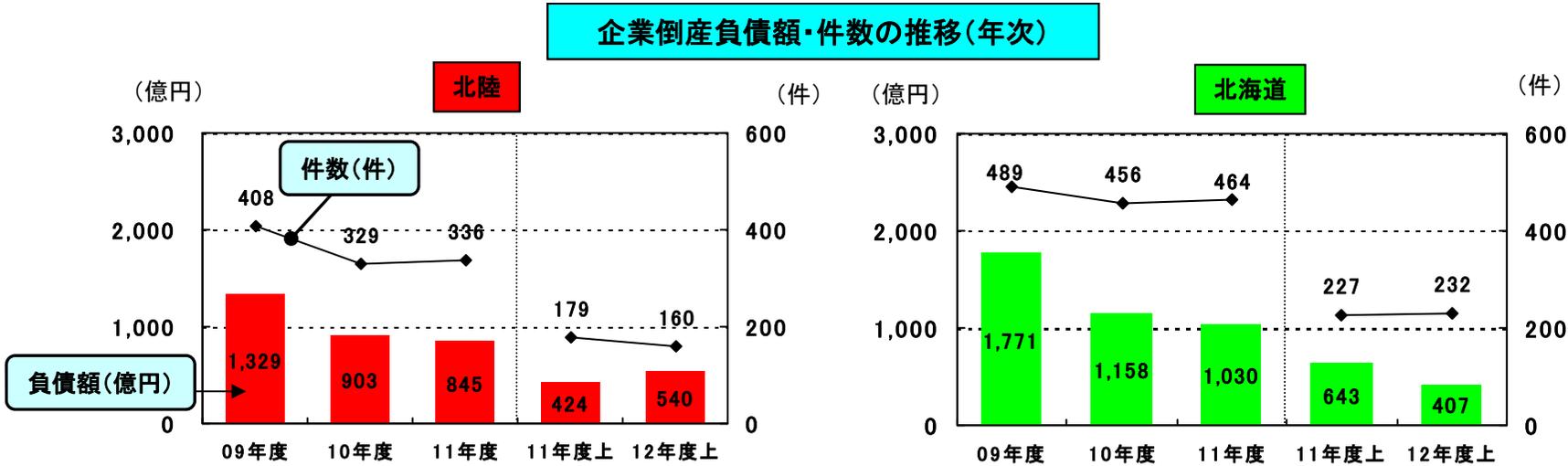
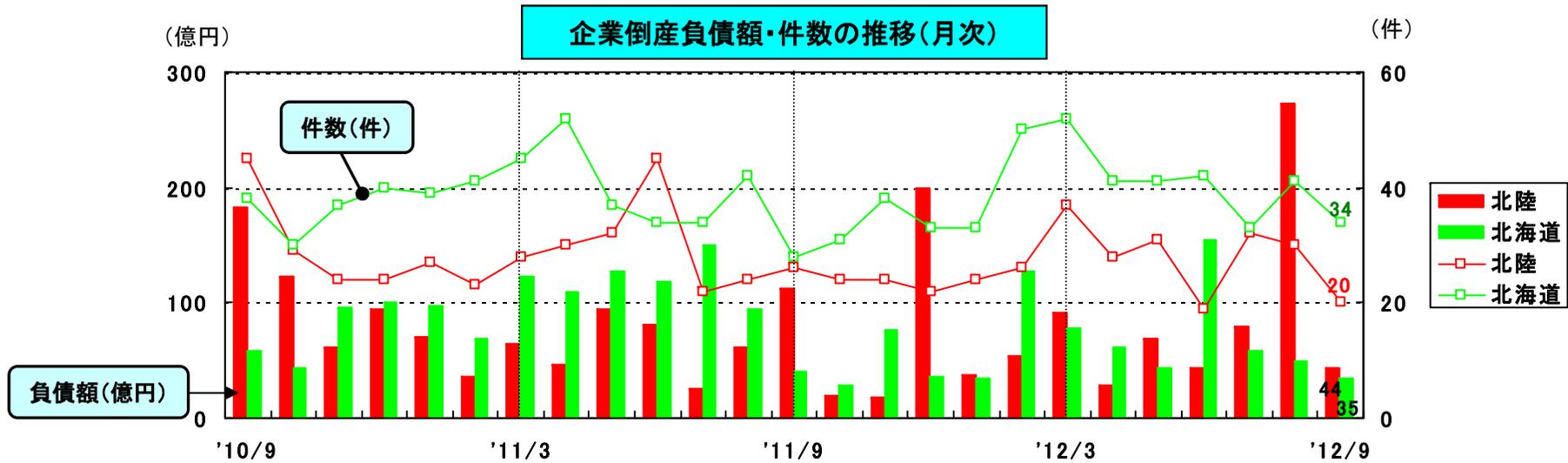
住宅投資の状況



>北陸 : 12年度上期累計は、持家、貸家、分譲のすべてで前年同期を下回った。
 >北海道 : 12年度上期累計は、持家は前年同期を下回ったものの、貸家、分譲は前年同期を上回った。

※ 国土交通省「建築着工統計調査」より

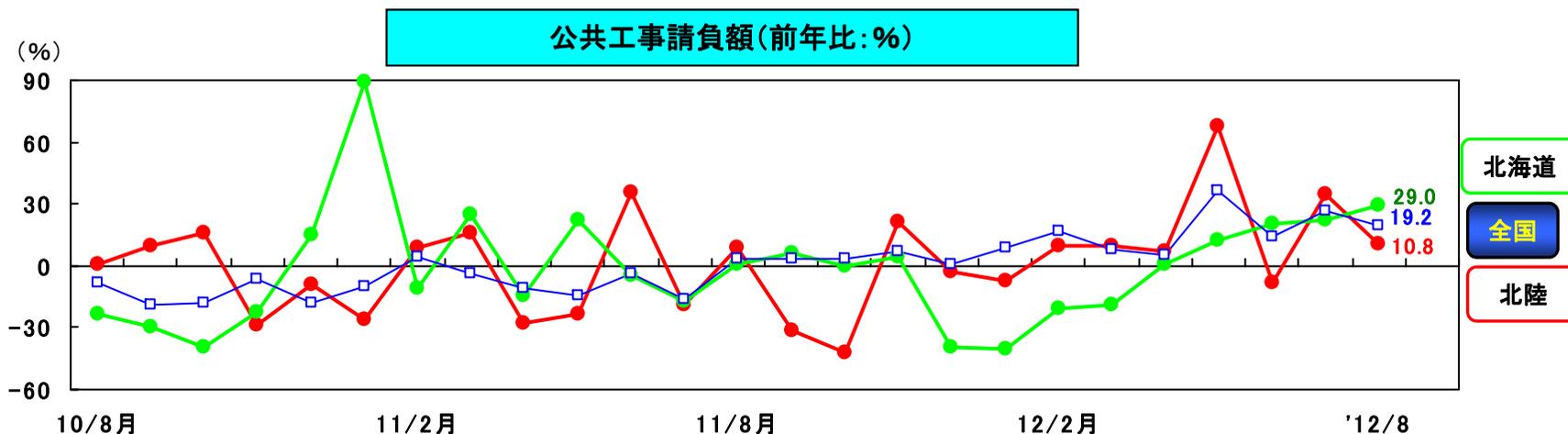
企業倒産の状況



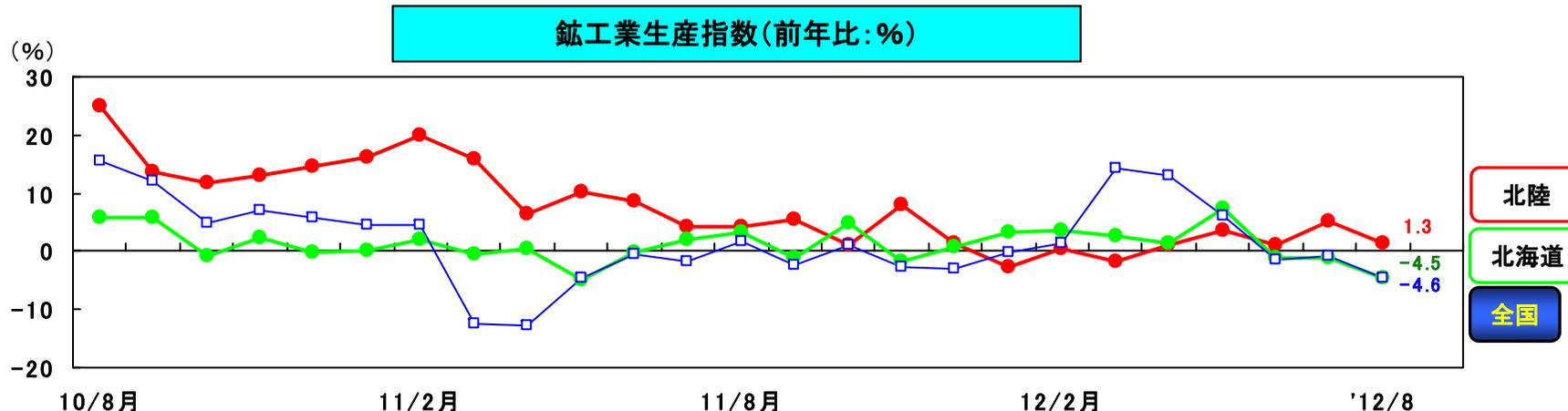
>北陸 :12年度上期は、件数は前年を下回っているものの、負債額は前年を上回っている。
 >北海道 :12年度上期は、件数は前年を上回っているものの、負債額は前年を下回っている。

※ 東京商工リサーチ「全国企業倒産状況」より

その他経済指標(1)



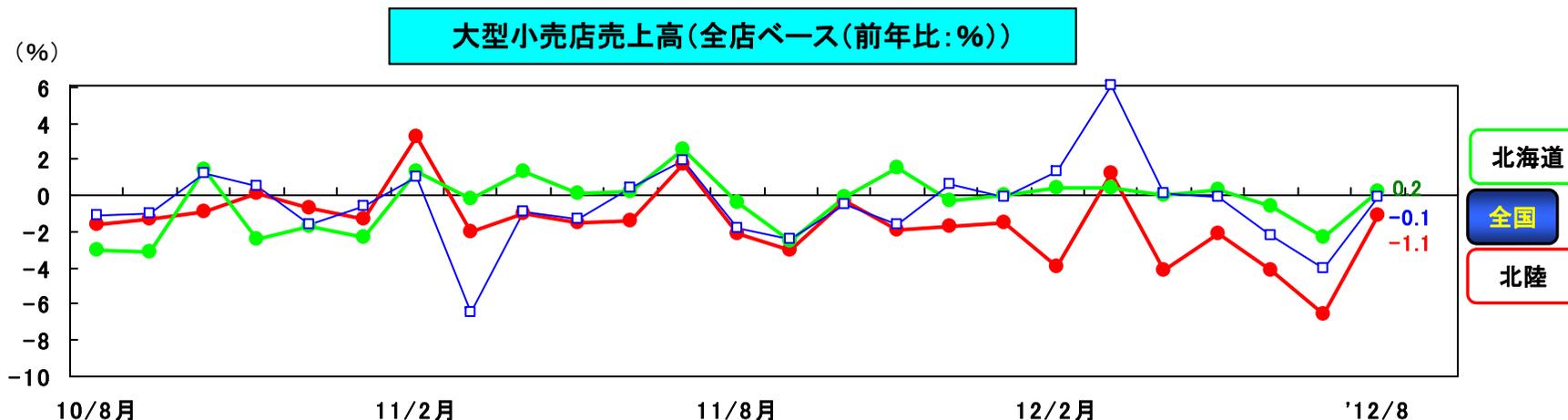
- ▶北陸 : 北陸新幹線関連の施設案件や、小・中学校の耐震関連工事等を中心に増加している。
- ▶北海道 : 低水準で推移しているが、北海道新幹線関連工事の増加を主因に、下げ止まっている。



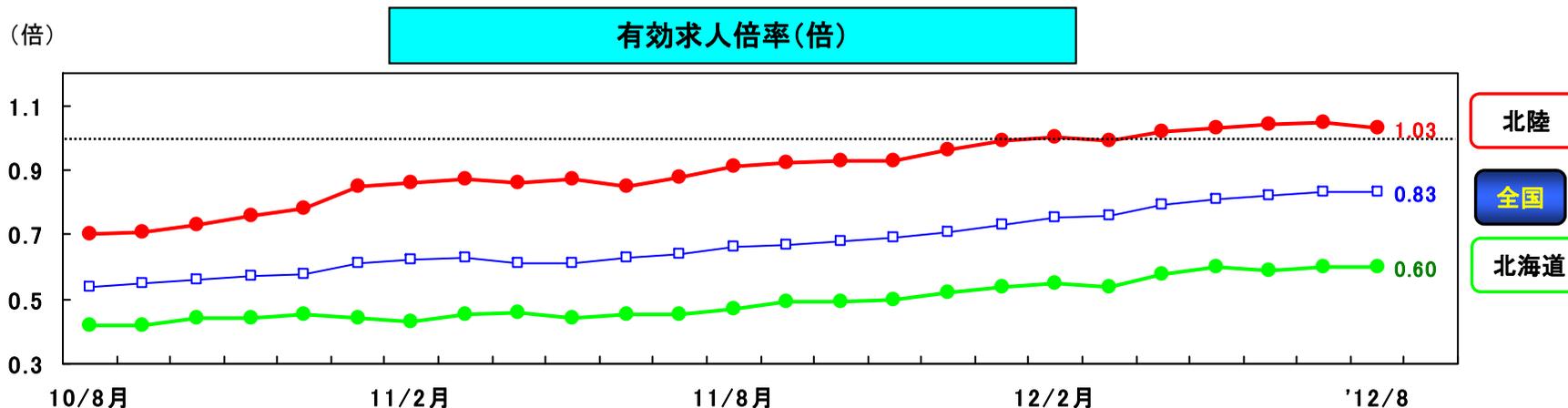
- ▶北陸 : 全体として高操業を続けてている。
- ▶北海道 : 足もと弱めの動きがみられている。

※ 日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」、経済産業省「北陸地域の鉱工業生産指数」、「北海道鉱工業生産動向」より

その他経済指標(2)



- 北陸 : 残暑の影響から飲料品の売れ行きが好調だったが、秋物衣料品、生鮮食料品の売上が伸び悩んでいる。
- 北海道 : 残暑の影響から、秋物衣料品の売れ行きが鈍いことから、このところやや弱めの動き。



- 北陸 : 持ち直している。
- 北海道 : 労働需給は厳しい状況の中で緩やかに持ち直している。

※ 厚生労働省「一般職業紹介状況」、日本銀行「金融経済月報(北陸)」「金融経済概況(北海道)」より

プライムエリア(北陸・北海道)の特徴

人口・面積

総務省統計局「統計でみる都道府県のすがた2012」(2010年度実績)

	富山	石川	福井	北陸三県計	北海道	プライム エリア
人口 (順位)	109万人 (37位)	117万人 (34位)	81万人 (43位)	307万人	551万人 (8位)	858万人
人口密度(人/km ²) (順位)	257.4 (25位)	279.5 (23位)	192.4 (32位)	—	70.2 (47位)	—
面積(km ²) (順位)	4,248 (33位)	4,186 (35位)	4,190 (34位)	—	83,457 (1位)	—

大阪府に匹敵！

1位	東京都
2位	神奈川県 (905万)
3位	大阪府 (887万)

県内総生産

内閣府「平成21年度県民経済計算」

総務省統計局「世界の統計2012」(1米ドル当り87.78円、2010年)

(億円)

	富山	石川	福井	北陸三県	北海道	プライム エリア
県内総生産 (割合) (順位)	40,965 (0.85%) (32位)	42,500 (0.88%) (31位)	31,131 (0.64%) (41位)	114,597 (2.37%)	180,527 (3.74%) (7位)	295,125 (6.11%)

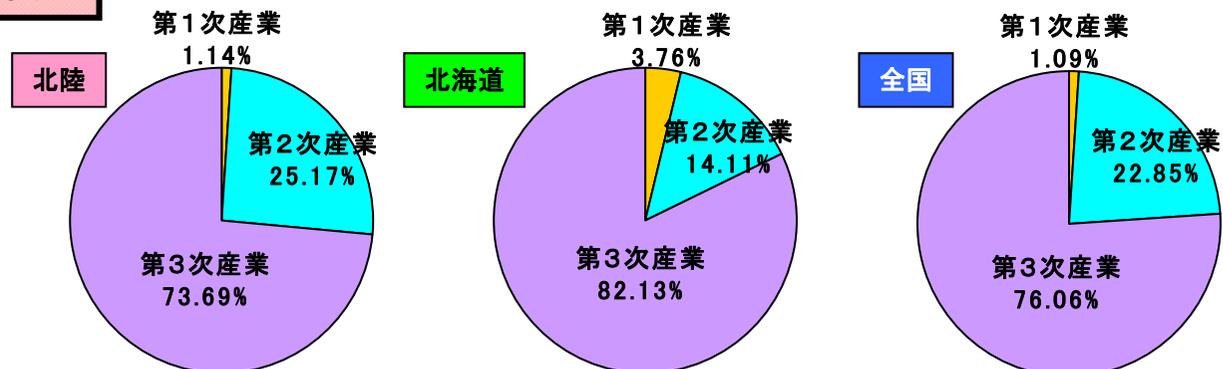
全国4位の神奈川県に匹敵！

(億円)

1位	東京都
2位	大阪府
3位	愛知県
4位	神奈川県 (297,475)

産業別構成

内閣府「平成21年度県民経済計算」



欧州14位デンマークを凌ぐ規模！

(億円)

1位	ドイツ
2位	フランス
14位	デンマーク (272,000)

地域のプロジェクト

北海道

◎北海道新幹線

- 東北新幹線の新青森駅より函館市付近・小樽市付近を經由し、札幌市に至る約360kmの路線
- 新青森～新函館(仮称)間 平成27年度末完成予定
- 新函館(仮称)～札幌間は、新青森・新函館(仮称)間の開業から概ね20年後の完成を目指す

北陸

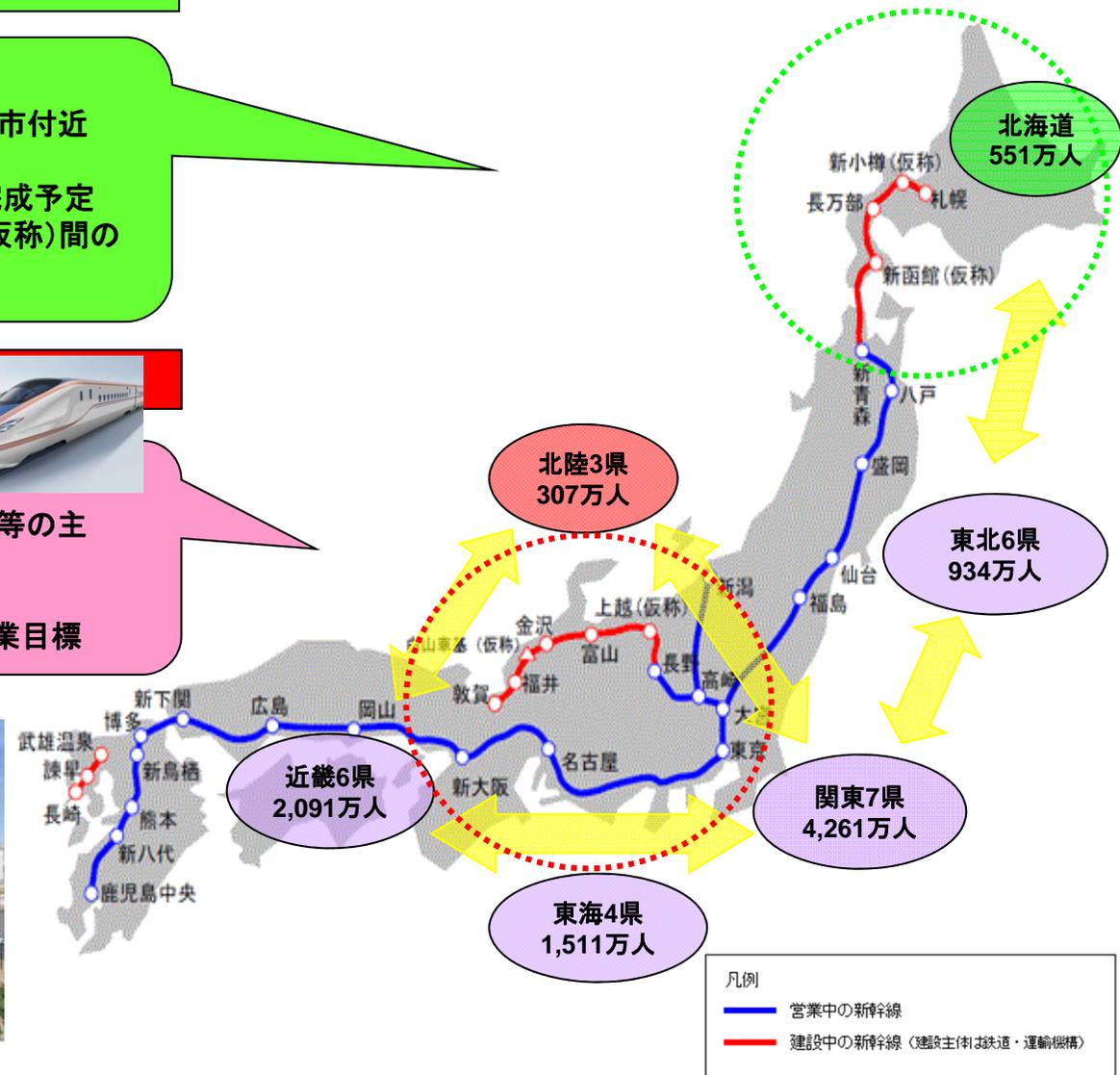


◎北陸新幹線

- 東京を起点として長野・上越・富山・金沢・福井等の主要都市を經由し、大阪に至る約700kmの路線
- 長野～金沢間 平成26年度末完成予定
- 金沢・敦賀間は平成37年度末までの完成・開業目標



富山駅 駅舎デザイン案



※ 国土交通省、統計局、北海道庁、富山県庁、鉄道・運輸機構、北陸新幹線建設促進同盟会ホームページより

本件に係る照会先

株式会社 ほくほくフィナンシャルグループ
企画グループ(担当:鈴木)

TEL:076-423-7331

FAX:076-423-9545

E-MAIL:honsha2@hokuhoku-fg.co.jp

<http://www.hokuhoku-fg.co.jp/>

事前に株式会社ほくほくフィナンシャルグループの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境等の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。